

授業科目	教養演習		担当者	島田 美城			
授業科目の種類	必修	開講学期	後期	単位数	2単位	配当学年(学生便覧参照)	1年
定員	なし	定員の実施方法	なし				

授業の目的・内容							
<p>よりよい音楽表現のために幅広い教養は不可欠である。キリスト教精神を土台とする本大学で、音楽を専攻する大学生として、「私はよりよく生きる」ことを通奏低音とし、教養の基礎となる考える力、書く力、発表する力を五線譜とし、その上に「平和」というテーマをメロディーとして展開する中で、教養力を身につけてゆくことをねらいとする。</p> <p>教員による基調講義や学生自身の問題提起をもとに、グループで調査・報告・発表・討議を行い、主体的で対話的なコミュニケーション能力を養うとともに、「深く考える力、書き表す力、発表する力」を培っていく。</p> <p>内容としては大学のことを知るところから始め、本学の創立物語から音楽と教育、教養と平和について考え、エリザベト音大の本質を知り、本学学生としての自覚を持ってもらいたい。その上で、家庭・家族・地域という身近な社会の課題、「広島」の持つ意味、日本やアジア、地球規模的な問題や国際化社会と人権・社会正義など、「平和」に関わるさまざまな課題に取り組んでいく。</p> <p>また、これから4年間の大学での生活を有意義なものにできるよう、大学での過ごし方、レポートの書き方、学修の進め方などのスタディスキルズ・トレーニングも含んでいる。</p> <p>本授業は、小グループでテーマに取り組んでいくが、一人ひとりの積極的で主体的なかかわりとチーム・ワークが求められる。</p>							
到達目標							
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 小グループ演習により主体的で対話的なかわり方を学ぶ。</li> <li>2. 教養力(深く考える力、書き表す力、発表する力)の基礎習得</li> <li>3. 種々の次元における平和についての基本的理解</li> </ol>							
評価方法							
授グループワークへの参加度 30 % レポート・課題提出 70%							
テキスト・参考書							
プリント配布 テキスト 「スタディスキルズ・トレーニング」実教出版							
授業計画							
①オリエンテーション／エリザベト音楽大学をもっと知ろう 創業者ゴーセンス神父の願い ②主体的で対話的なグループになるために ③レポート発表・提出 大学生活のためのスキル その1 ④平和を考えるⅠ 自分自身と身の周りにはいる人との平和 ⑤レポート発表・提出 大学生活のためのスキル その2 ⑥平和を考えるⅡ 広島・長崎における平和の意識と平和教育 ⑦レポートの発表・提出 スキル その3 ⑧平和を考えるⅢ 構造的暴力と国際社会 ⑨レポートの発表・提出 スキル その4 ⑩平和を考えるⅣ 平和学の基礎と地球、世界の平和と私たち ⑪各グループのテーマに従ったプレゼン準備のためのグループワーク スキル その5 ⑫プレゼンテーション(グループ)：「私たちは”平和”のためにどのように貢献しようと思うか」(資料提出)							
準備学習(予習・復習等)							
講義内で話された様々なテーマや資料から通算4つの提出物とその他の課題が提示されるが、それらについてよく調べ、考え、準備し、発表し、期限内に提出しなければならない。							
別途負担費用							
JR西条駅までの往復交通費。(西条駅から西条キャンパスまではスクールバスを利用)							